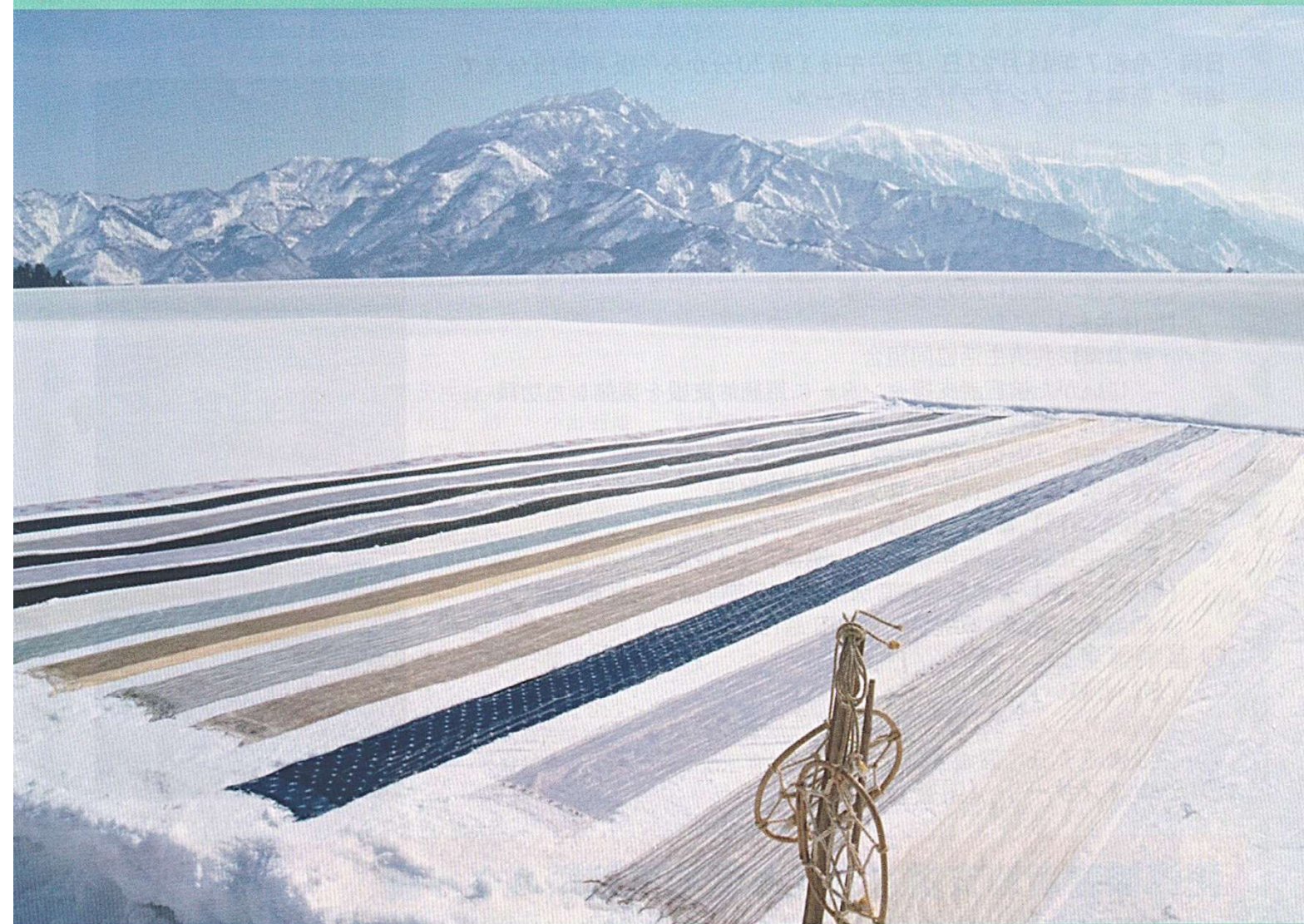


新潟県公安委員会指定犯罪被害者等早期援助団体
公益社団法人にいがた被害者支援センター

2026/2

支援センターだより

NO. 39



- 目次 -

- ・ 令和7年度「犯罪被害者等支援を考える月間」
- ・ 犯罪被害者支援フォーラム2025inにいがた基調講演
「想いと願い」 京都アニメーション放火殺人事件被害者ご遺族
- ・ 令和7年度「大切な命を守る」全国中学校・高校生作文コンクール
- ・ 支援センターニューストピックス
- ・ 交流の広場：支援活動員ペンリレー・小さな絵本箱
- ・ 被害者支援自動販売機によるご支援のお願い
- ・ ご協力者ご芳名
- ・ その他

表紙写真：越後縮の雪さらし（南魚沼市）

令和7年度 「犯罪被害者等支援を考える月間」

毎年11月は新潟県犯罪被害者等支援条例が定める「犯罪被害者等支援を考える月間」です。月間に合わせ、にいがた被害者支援センターは県、県警察と共に、県民の皆さまに犯罪被害者等支援に関する理解を深めていただくための広報啓発活動を行いました。

犯罪被害者支援フォーラム2025in にいがた

日時：令和7年11月22日（土）午後1時30分から午後4時15分まで

場所：新潟ユニゾンプラザ多目的ホール

○ 表彰式（犯罪被害者等支援功労知事表彰）

【個人表彰】

・大島 煦美子氏

（公社）にいがた被害者支援センター理事として犯罪被害者等支援の推進に尽力した功績

【団体表彰】

・新潟県民共済生活協同組合

にいがた被害者支援センターに継続的支援を実施した功績

○ 作文朗読（録音再生）

令和6年度「大切な命を守る」

全国中学・高校生作文コンクール受賞作品

【高校生の部】警察庁長官賞

新潟県立新潟高等学校 米山 明日花さん

【中学生の部】警察庁長官官房犯罪被害者等施策推進課長賞

新潟市立新潟柳都中学校 吉田 碧伶さん

○ 基調講演

「想いと願い」

京都アニメーション放火殺人事件被害者ご遺族

渡邊達子氏 渡邊 勇氏

○ ミニコンサート（県警音楽隊）



犯罪被害者等支援を考える新潟県縦断パネル展



県民の皆さんに、犯罪被害者等支援に関する理解を深めていただくためパネル展示を、県、県警察と協力して新潟市（新潟大学）、三条市、柏崎市、十日町市、南魚沼市で開催しました。

当センターは、支援内容の説明パネルや自助グループ「ひまわり」が作成したオブジェなどを展示しました。

月間の詳細は県ホームページでご覧いただけます。
（右のQRコードからホームページに入れます。）



想いと願い

講師 京都アニメーション放火殺人事件被害者ご遺族
渡邊 達子 氏（母） 渡邊 勇 氏（兄）

講師プロフィール



2019年7月18日、36人が犠牲になった京都市伏見区のアニメ制作会社「京都アニメーション」放火殺人事件。

この事件の犠牲者の一人で、京アニを代表するアニメーターであり多くの作品の美術監督をされていた渡邊美希子さん（享年35歳）のご遺族、達子さん（母）と勇さん（兄）。大切な家族を突然奪われ、耐え難い苦しみを抱えながらも講演等を通じて、犯罪被害者支援の重要性や必要性を幅広く訴え続けています。

母 渡邊達子さんのお話（要約）

事件当日、夫・息子・長女は仕事で不在で、私は息子のお嫁さんと幼児と滋賀県の家にいました。庭で紫陽花を剪定していた時、「京アニが燃えている」とお嫁さんが言い、慌ててテレビを見ると、娘が働く建物が激しく燃えていました。親馬鹿なもので夫と私は以前、娘の職場を見に行ったことがありました。画面に映った鉄棒のような横棒を見て、そこが娘の職場だとすぐにわかりました。

「美希子の会社が燃えている」と、家族ラインで連絡をしました。落ち着いて待とうと思っても不安が抑えられず、「京都に行きたい」とラインに書きました。長女に「一人で行かないで」と止められ、長女と一緒に京都へ向かいました。普段は二人とも運転しますが、パニック状態だったため駅まで車で行き、そこから電車で向かいました。

とりあえず本社に行きました。社内に入ると泣いている人が多く、ただならぬ状況を感じました。社長に「搬送者の中に娘はいますか」と尋ねると、無言で首を振られ、覚悟せざるを得ませんでした。

翌日、DNA鑑定を受け、一週間後、娘と会いました。義理の娘は妊娠中だったため、夫・息子・長女の4人で対面しました。「顔は見ない方が」と言われましたが、会いました。夫は「骨格が美希子だ」と言い、息子は「むごい」と。綺麗好きな娘の姿を思うと、私は「誰にも見せられない、隠したい」と強く感じました。その思いは今も続いていますが、カウンセリングのおかげで「しょうがない」と少しずつ思えるようになりました。

葬儀では警察が見回りを申し出てくれ、無事に終えることができました。京アニ、警察、消防の方々には本当に助けられました。実名報道については、夫が「美希子は悪くない」と言い、公表を了承しましたが、住所を出していないのに報道陣が家に来ることが不思議でした。マスコミ対応は私が担うことになり、赤ちゃんがいるからと帰ってもらったり、記者を説得したりしました。若い記者が家に深々とお辞儀していたと聞き、その人も辛かったのだと思います。

私は事件前にメニエール病の既往があり、治っていたのですが、当日も耳鳴りが始まりました。マスコミに「元気そうですね」と言われたことがあります、今も耳鳴りは続いています。

娘が飼っていた猫2匹は実家で夫が世話をしています。部屋の片付けに行った際、自転車がみつからず鍵を交番に届けたところ、警察官が探し出して届けてくれました。遺品も丁寧に清掃して返してくださり、優しさを感じました。娘のものはまだ片付けられません。

京アニの火事の映像を見ると気分が悪くなりますが、つい見てしまいます。子どもを失う苦しみは想像以上で、災害のニュースも辛く、皆さんが無事であるよう願うようになりました。

1年後、裁判に参加し、加害者の声を聞きました。2年ほど経って講演を勧められ、今は多くの人に支えられているので、話していこうと決めました。「生きてるだけで丸儲け」というあるお母さんの言葉が心に残り、辛い人に届けたいと思っています。幼い子どもたちが守られ、誰もが自信を持って生きられる社会になってほしい。これからの子どもたちが同じ思いをせずに育ってほしいと願っています。

兄 渡邊勇さんのお話（要約）

事件には多くの遺族がいて、同じ体験をしても感じ方はそれぞれ違います。これから話すのは遺族代表ではなく、私個人の思いです。講演をするのは、少しでも事件や苦しむ人が減ってほしいという願いと、逆に聞く人を傷つけてしまうかもしれないという葛藤の両方があります。それでも未来に同じことが起きない社会を願い、お話ししています。

事件当日、私は仕事で、家族のラインで妹の職場が燃えていると知りました。最初はぼや騒ぎだと思っていましたが、テレビをつけると想像を超える火災でした。母と長女が京都へ向かい、私は身重の妻と幼い子どもと家で情報を待つしかありませんでした。不安しかない中、望まない結果の連絡が入り、経験したことのない感情に襲われました。妹は仕事を頑張り、家族思いの優しい人でした。私は漫画やアニメが好きで、妹に影響を与えてしまったのではないかと。「自分のせいだ」「代われるなら代わりたい」と自責の念に苦しみました。妹とは誕生日や父の日・母の日に贈り物をし合う仲で、妹から「家族の近くにいてくれてありがとう」と言われたこともあります。もう会えないこと、もっと話したかったこと、後悔ばかりが残りました。

事件直後は「自分がしっかりしなければ」と思い、県警のカウンセリングを母は受けましたが、私は断りました。精神的に崩れていると認めたくなかったのです。しかしコロナ禍で原因不明の発熱が続く、精神的ショックで自律神経が乱れ熱が出ることがあると診断され、人の心と体はつながっていると感じました。その後、熱が下がり始めました。



被害者支援に関わる方へお願いがあります。事件直後はパニック状態で支援を断ってしまうことがあります。時間を置いてもう一言声をかけてもらえると救われる人が増えると思います。私も県警のカウンセリングを受けてから、妻に「目に光が戻った」と言われました。

裁判は令和5年9月から22回行われ、私たちは犯罪被害者支援制度（被害者参加制度）を使って参加しました。付き添いの支援もあり、とても助けられました。参加してよかったと思う一方、非常にしんどい時間でもありました。加害者は「今の環境には感謝しかない」「亡くなった36人には運がなかった」と語り、心が掻き乱されました。前科も明かされ、途中で誰かが止められなかったのかという思いが消えません。

家族4人で裁判に参加しましたが、1人では心が壊れていたと思います。付き添って下さる方がいること、感情を吐き出せる相手がいることの大切さを感じました。

最後に「願い」について。以前は「自分と周りが幸せならいい」と思っていたのですが、この事件でそれだけでは足りないと感じました。加害者と妹には何の関係もないのに事件は起きた。だからこそ、加害者も被害者も生まない社会になることを願い、自分のできることのひとつとして、今いる人を大切に、想いを伝えるための手紙を作りました。

事件当時身重だった妻が産んだ第二子は、妹と同じ誕生日・同じ干支でした。子どもから「ちゃんと生きろ」と言われているように感じています。未来に二度と同じ事件が起きないように、一緒に考えて頂ければ嬉しいです。



「Thank-you Letter Project」

来場者には渡邊さんからレターセットが贈られました。感謝を「いつか」ではなく「今すぐ」伝えることで、争いのない温かい社会へつながってほしいという願いを込めた「Thank-you Letter Project」。私たちは決して、ひとりではありません。大切な方へ「ありがとう」を伝えてみませんか。



プロジェクト HP



令和7年度「大切な命を守る」 全国中学・高校生作文コンクール 県内の高校生が入賞しました



警察庁が主催し、内閣府、文部科学省、こども家庭庁、（公社）全国被害者支援ネットワーク、（公財）犯罪被害救援基金が後援して行われた、令和7年度「大切な命を守る」全国中学・高校生作文コンクールにおいて、新潟県から応募した高校生の作品が入賞しました。

<高校生の部>

警察庁長官賞 『命の尊さ』

新潟県立新潟高等学校2年 竹淵 壮哉（たけぶち そうや）さん

昨年12月22日、新潟県警察本部において表彰伝達式が行われ、滝澤依子本部長から表彰状が伝達されました。

受賞した竹淵さんは、県と県警察が、県内の中学・高校生等を対象に開催している、事件事故でご家族を亡くされたご遺族等が講演を行う「命の大切さを学ぶ教室」に参加した経験を基に全国作文コンクールに応募しました。



県警察本部犯罪被害者支援室によると、令和7年度「命の大切さを学ぶ教室」は中学校1校、高校8校で開催され、約2300人の生徒がご遺族等の声に耳を傾けたとのこと。

警察庁長官賞を受賞した竹淵 壮哉さんの作品は警察庁ホームページに掲載されている同コンクール「令和7年度【優秀作品集】」にて閲覧できます。（右のQRコードからホームページに入れます）



イオン 幸せの黄色いレシート

ご協力、ありがとうございます。

イオンリテール（株）様は、地域社会貢献の一環として、地域で活動するボランティア団体等に助成する「幸せの黄色いレシートキャンペーン」を行っています。

毎月11日に『イオンモール新潟亀田インター』にてお買い物をされた際にモール内に設置された黄色いレシート投函ボックスに投函していただきますと、レシート金額1%相当の物品がイオンリテール（株）様から当センターに寄贈されます。いただいた物品は支援活動等に有効に活用させていただきます。



支援センターニューストピックス

令和7年度全国被害者支援ネットワーク（関東甲信越ブロック） 質の向上研修下半期研修会を新潟で開催しました



令和7年度全国被害者支援ネットワーク（関東甲信越ブロック）質の向上研修下半期研修会（プログラムB）が、昨年12月13日（土）、14日（日）の両日、新潟市中央区のホテルで開催されました。新潟らしい荒れた寒さの中、関東甲信越ブロックから13名に参加いただき、当センターからの3名と共に研修がスタートしました。

初日は関東甲信越ブロック理事の和氣みち子理事、当センターの中曽根えり子理事、同じく当センターの野口祐郁理事長、NNVS認定コーディネーター竹山律子様との挨拶があり、その後は「支援に関連する法律、制度（3）民事手続」等の3講座を開催し、ロールプ

レイも実施。毎回メンバーが変わるロールプレイでは、自センターとは異なる体制や対応に学びを深めることができました。

初日の終了後はホテル内で意見交換会が開催され、新潟の地酒を囲んで都道府県を超えた交流ができました。

2日目は「関係機関との連携のあり方（2）」等の3講座が開催されました。

いずれもNNVS認定コーディネーターの皆さんはじめ、講師をしてくださった皆様方の熱意あふれる研修で、受講生一同が新たな思いで研修を終えることができました。

ありがとうございました。

にいがた被害者支援センターのホームページを リニューアルしました

当支援センターのホームページを、2025年11月にリニューアルしました。

新しい技術を導入し、被害に遭われた方がスムーズに、安心して支援センターにアクセスできるように構成しました。

随時お知らせもアップしますので、リニューアルしたホームページをぜひ訪問してみてください。



事件・事故で大切な人を失った方のための自助グループ

- ・自由に安心してお話してください
- ・出てくる感情には良いも悪いもありません
- ・自分の気持ちを十分に出してお話してください
- ・話した内容については秘密が守られます

ひまわり



参加、お問い合わせは にいがた被害者支援センター事務局 025-281-2131

交流の広場

支援活動員ペンリレー



ペンネーム 蝶々 ♪さん

最近の楽しみは歌うことです。月に数回、仲間とマライア・キャリーやジョン・レノンになりきって英語の歌を合唱しています。素敵な声が出るように、ストレッチと発声練習をしてから歌い始めます。私は音域が狭いので、出せない音は無理せず上手い方にお任せです。

今、好きな曲は『You Raise Me Up』フィギュアスケート金メダリストの荒川静香さんが演技で使った曲で、勇気や希望そして感謝の気持ちを思い起こさせる曲です。

時々、頭の中で音楽が鳴り響きますが、楽譜を見て歌えたはずの英語が出てこないのは少し残念。でも、そんなことは、差し置いて仲間との合唱が何より楽しいのです。歌うことを通して滑舌や耳が鍛えられ支援にも役立てられていると感じています。

今後は、より一層、犯罪被害に遭った方々のお話に耳を傾けて、しっかりと対応してゆきたいと思っています。



『ごめんねゆきのバス』

むらかみ さおり<文溪堂2022年>



支援活動員のスキルアップの為に、毎月、多岐に渡る内容で研修を行っています。昨年12月の研修では、交通事故で当時、高校生の息子さんを亡くされたご遺族のお話を伺いました。「それまでの人生が強制終了になった」と感じられたという事故の後に身に起きたこと、様々な局面での心理状態などについて教えていただきました。

同じ高校生の息子がいる母親としては、胸が張り裂けそうな思いがしましたが、それでも、ご遺族の長年の苦しみを本当の意味で理解することは出来ないのだと思います。しかし、想像力を最大限に働かせ、最後に伝えてくださった「出し惜しみをしないで生きる」というメッセージを大切に生きていきたいと思っています。

思っているだけでは、相手に伝わらない。言葉と行動で伝えること——。プラスの言葉はともかく、謝罪の言葉を伝えるのは億劫なものです。そこで浮かんだのが、この絵本です。

お姉ちゃんのぬいぐるみを汚してしまったけど謝れない、めぐちゃん。ひよんなことから乗った「ごめんね行き」のバスには、同じように謝りたい相手がいる動物が乗車しています。車掌は、大きなくまさん。本当に居たらいいのに…と思うほど優しい目をしたくまが、みんなの背中をそっと押してくれます。「手を抜かない」を信条に、葉や草の一つ一つが丁寧に描かれた緑色の世界にも、目が奪われます。一步踏み出せば、笑顔と温かい時を手に入れられるよね!と勇気をもらえる絵本です。

N(広報担当/絵本専門士)



被害者支援自動販売機の設置による支援のお願い

にいがた被害者支援センターの行う活動に賛同し、社会貢献活動の一環として被害者支援自動販売機の新規設置、または切り替えをしていただける事業所・団体を募集しています。設置・切り替えをしていただくことにより、自動販売機の売り上げの一部が当センターに寄付されるシステムとなっています。ぜひご支援・ご協力をお願いいたします。

「被害者支援自動販売機」設置企業・団体様

(令和8年2月1日現在 設置台数 166 台)

● 新潟市

(医法) 青山信愛会新潟信愛病院/ 7 台
(株) 上杉興業
(株) サン・メタル
(株) 新潟関屋自動車学校
(株) 新潟中央自動車学校
(株) 新潟文化自動車学校
(株) 日青堂
(株) ハヤマサービス オリックスレンタカー
ガレージプロセス
小林一郎商店(新潟大学前駐車場)
新潟総合警備保障(株)/ 4 台
新潟県司法書士会
東日本高速道路(株) 新潟支社道路管制センター
HondaCars新潟系列店/10台
(青山東店、新潟店、桜木インター店、青山店、
牡丹山店、南店、黒埼店、横越店、Gloss新潟、
新潟センター)
丸克建設(株)
(有) オービット
(有) 瀬戸川工業所
涌井建設工業(株)

● 佐渡地域

萬代電業(株)(佐渡営業所)
(株) 萩田換地
萩田ビル

● 下越地域

(株) 水原自動車学校
(株) 馬場工務店
(株) 丸運 新潟物流センター
(有) 小松自動車
下越自動車整備事業協同組合
小柳産業(株)/ 2 台

● 中越地域

オリロー(株)
つばめ中央自動車学校
(株) 佐藤土建
(株) 中越興業下山機材センター
(株) ローテック
JAえちご中越なんかん/ 2 台
JAえちご中越さんとう/ 3 台
関原自動車学校

● 上越地域

(株) 草間組
(株) ミヤトウ野草研究所
田中運輸機工(株)/ 2 台
田中産業(株)/ 3 台
萬代電業(株)/ 2 台(魚沼・高田営業所)
JAえちご上越本店
土田商店

合計68台

< 官公庁等 >

県立新潟西高等学校、県立十日町高等学校/2台、県立松代高等学校、県立五泉高等学校、県立正徳館高等学校、県立長岡向陵高等学校、県立長岡大手高等学校/2台、県立新津南高等学校、県立加茂高等学校、県立柏崎翔洋中等教育学校、県立十日町総合高等学校、県立高田商業高等学校、新潟市歴史博物館、新潟県庁/2台、美咲合同庁舎2号棟/10台、新潟県職員生活協同組合六日町売店、新潟地検/4台、警察本部及び各警察署に合計66台

ご協力飲料メーカー様

(令和8年2月1日現在 13 社)

(株) 伊藤園
(株) コーシン
(株) 塚田牛乳
(株) 和光ベンディング
F V ジャパン(株)
小柳乳業
コカ・コーラボトラーズジャパン(株)

サントリービバレッジソリューション(株)
新発田ヤクルト販売(株)
上越ヤクルト販売(株)
ダイドードリンコ(株)
(有) 石井乳業
新潟中央ヤクルト販売(株)



ご協力者ご芳名

2025年4月1日から2026年1月31日までの会費及び寄付を頂いた方々を掲載させていただきます。(敬称略)

正会員・団体

新潟県市長会
新潟県精神科病院協会
新潟県町村会
新潟県精神保健福祉協会
学校法人新潟青陵学園
新潟県弁護士会
(一社)新潟県医師会

正会員・個人

井口 善雄	大竹 玲子	栗山 啓	山後 晴雄	畠山 典子
池田 伸一	大橋 純子	桑原 昭彦	反町 道夫	平尾 公子
伊嶋 小百合	荻野 佳美	甲野 勝機	高野 義雄	藤巻 強生
稲餅 武雄	落合 光雄	小島 功	高橋 由美子	古川 憲
井上 桐子	貝瀬 尚久	小林 ひとみ	瀧澤 尚以	星島 美子
宇田 正	開発 裕	駒野 祐子	橋 玲子	星野 理香
運上 司子	金子 英明	近藤 麻美子	中曽根 えり子	村山 美和
遠藤 和成	上村 アイ子	櫻井 香子	中村 協子	渡邊 定行
大木 満子	川上 耕	佐藤 志津	饒村 悠子	渡辺 豊
大澤 優子	北山 桂子	佐藤 祐子	能登谷 巖	

(五十音順) 匿名希望者 9名

賛助会員・団体

(公財)新潟県暴力追放運動推進センター	(株) エーアイクリエイト	セコム上信越(株)
(公財)新潟県交通安全協会	(株) 大橋商会	第一建設工業(株)
(公社)新潟県看護協会	(株) コロナ	富山電気(株)
(公社)新潟県薬剤師会	(株) C・S・U	豊田医院
(一財)新潟県自動車練習所	(株) ソーゴ	長岡舗道(株)
(一社)五泉市東蒲原郡医師会	(株) たいよう共済新潟支店	新潟県警察本部各所属
(一社)三条市医師会	(株) 大創	新潟県警友会連合会
(一社)新潟県安全運転管理者協会	(株) 燕タクシー	新潟県建設業協会 与板支部
(一社)新潟県解体工事業協会 下越支部	(株) トーア	新潟県民共済生活協同組合
(一社)新潟県解体工事業協会 中越支部	(株) 新潟食品運輸	新潟県自動車販売店協会
(一社)新潟県警備業協会	(株) 新潟メッセ	新潟県遊技業協同組合
(一社)新潟県指定自動車教習所協会	(株) 萩田換地	新潟県労働金庫
(一社)新潟県自動車整備振興会	(株) 馬場工務店	新潟信用金庫
(一社)新潟県商工会議所連合会	(株) 福田組	新潟総合警備保障(株)
(一社)新潟市医師会	(株) 古田組	新潟薬科大学
(一社)見附市南蒲原郡医師会	(株) 三原田組	新潟リハビリテーション大学医療学部
(医法)青松会 松浜病院	(株) ワールドライン	(リハビリテーション心理学専攻)
(医法)敬成会 白根緑ヶ丘病院	(株) 渡大組	日本歯科大学新潟生命歯学部
(医法)恵和会 木暮歯科	(有)マルヨシ自動車整備工場	日本海エル・エヌ・ジー(株)
(医法)津南デンタルクリニック	アドリテム司法書士法人	東堀ながら見守り防犯会
(医法)根津歯科医院	沖歯科グループ	北越警備保障(株)
(医法)松崎歯科医院	頸城自動車(株)	マルシン食品(株)
(学法)明倫学園 明倫短期大学	小林石油(株)	マルソー(株)
(社福)グループホームやしろだ	新発田ガス(株)	山川歯科医院
(弁法)砂田徹也法律事務所		

賛助会員・個人

青木 和司	入山 隆	小野 栄	久保田 陽子	小林 彰	近藤 正明	高岡 光夫	田代 将樹
安達 洋幸	氏家 信彦	小幡 政行	栗賀 隆	小林 敬	坂井 秀弥	高島 葉子	田中 稔
阿部 隆	江森 謙太郎	加地 正樹	栗山 宣子	小林 澄夫	櫻井 英喜	高野 雅史	田邊 文雄
石川 伊作	遠藤 記恵子	金子 和子	栗山 勝江	古俣 英樹	佐藤 陽水	高野 優子	田村 芳昭
石塚 誠一	大島 證道	金子 直樹	栗山 美智子	小松 茂樹	須貝 恵吉	高橋 一輝	鶴巻 信朗
板垣 隆	太田 等	神田 武司	小池 進吾	小村 隆	須佐 恭一	高橋 和博	永倉 税
稲餅 三重子	大矢 靖夫	木村 眞悟	香田 一男	小山 高司	瀬戸 正樹	竹内 邦彦	中澤 泰二郎
今田 芳明	岡村 厚	久我 正作	後藤 直樹	小山 晴代	相馬 清吉	田下 厚子	中村 光春

<次項に続く>

<前項から続く>

鍋谷 總子	野上 信子	半戸 哲夫	古川 尚史	三上 剛明	柳本 雄司	余湖 真由子
西山 正	野口 祐郁	半藤 千枝子	星野 浩二	水莖 芳英	山岸 良男	渡部 信子
二平 正司	野澤 修	平澤 敏夫	細野 紀雄	水野 俊一	山賀 和之	
丹羽 正夫	野村 綾毅知	廣川 明	本田 恭子	宮崎 正夫	山野 芳生	
庭野 カツ	橋本 謹也	福原 浩次	前山 憲三	村山 和子	山本 純市	(五十音順)
根津 明子	長谷川 進	藤澤 直子	丸山 富夫	森田 敏明	湯沢 靖子	匿名希望者 4 名

寄付・団体

(一社)新潟県安全運転管理者協会	燕市保護司会	新潟県信用保証協会
(社福)新潟県社会福祉協議会	直江津更生保護女性会	新潟万代ロータリークラブ
(弁法)一新総合法律事務所	長岡蒼柴ライオンズクラブ	表示灯(株)東京支店
(株)第四北越銀行	長岡柏ライオンズクラブ	ミツワ興業(株)
(株)新潟ケンペイ	長岡地区保護司会	運転免許センター(募金箱)
イオンリテール(株)	長岡ライオンズクラブ	歯友会連合事業団(募金箱)
(有)佐渡ビル管理	新潟県各所属	県民交通安全フェア(募金箱)
内野整形外科クリニック	新潟県警察本部各所属	2025 フォーラムフェア(募金箱)
新潟中央地区保護司会		

豊田医院(エンジョイバスケットボールin上越)
国際ロータリー第2560地区室賀ガバナー事務所

寄付・個人

安孫子 幸子	岩崎 治光	大花 真人	桑原 正尚	佐藤 敏彦	高橋 清	野口 祐郁	山田 一
阿部 弘行	宇田 正	川上 耕	小出 行雄	菅井 育生	高橋 忠男	羽鳥 益実	山田 真也
有坂 康治	遠藤 智子	金子 直樹	香田 一男	鈴木 重吉	滝澤 栄吉	藤巻 元雄	山野 芳生
五十嵐 あけみ	遠藤 英子	金子 晴美	小嶋 謙一	タイガーマスク	田辺 頭子	堀川 誠一	山本 千鶴
井口 善雄	大月 あずさ	北山 桂子	桜井 憲一	大道寺 雅夫	田伏 智	宮川 貴浩	余湖 真由子
池 淳一	小川 良弘	久我 正作	佐藤 晃	高岡 光夫	田村 直子	村山 美和	吉田 一博
伊藤 秀夫	加地 正樹	久保田 陽子	佐藤 陽水	高野 毅	坪谷 裕	八木 慶太	若槻 直大
今井 直樹	片沼 貴志	栗山 啓	佐藤 京子	高野 義雄	中村 栄	山崎 堅輔	渡邊 定行

(五十音順) 匿名希望者 6 名

ホンドリング

新潟県警察本部警務部警務課	阿賀野警察署	新潟県県民生活課	近江 千賀子	山崎 恵美
新潟東警察署	燕警察署	曹洞宗潮山寺	松田 宏子	山崎 豊
				(順不同)

公安委員会・警察本部

新潟県公安委員会	新潟県警察本部長	総務課	教養課	広報広聴課
警務課	留置管理課	会計課	装備施設課	監察官室
厚生課	情報管理課	生活安全企画課	人身安全対策課	少年課
生活保安課	サイバー犯罪対策課	地域課	通信指令課	鉄道警察隊
刑事総務課	捜査第一課	捜査第二課	捜査第三課	組織犯罪対策課
国際・薬物銃器対策課	鑑識課	科学捜査研究所	機動捜査隊	交通企画課
交通指導課	交通規制課	運転免許センター	交通機動隊	高速道路交通警察隊
警備第一課	警備第二課	外事課	機動隊	警察学校

警察署

新潟署	新潟中央署	新潟東署	新潟西署	江南署	新潟北署	秋葉署	新潟南署	西蒲署	村上署
新発田署	阿賀野署	津川署	五泉署	燕署	三条署	加茂署	長岡署	見附署	与板署
小千谷署	小出署	十日町署	南魚沼署	柏崎署	上越署	妙高署	糸魚川署	佐渡署	



ホンデリング ～本でひろがる支援の輪～ ご家庭に読み終わった書籍はありませんか？

あなたの本が、犯罪被害に遭って身体や心を傷つけられたり、大切なものを失ったりして苦しんでいる方たちへの支援活動に繋がります。詳しくは、にいがた被害者支援センターへお問い合わせください。



にいがた被害者支援センターの活動は、皆様の賛助会費や寄付金に支えられ運営されています。皆様の温かいご支援・ご協力をお待ちしています。

【賛助会員費（年間）】

- 個人会員／一口：2,000 円 ● 団体・法人会員／一口：10,000 円 * 一口以上何口でもご加入いただけます。

【賛助会費・寄付金のお振込先】

- 第四北越銀行 県庁支店 普通 5016791
口座名義：公益社団法人 にいがた被害者支援センター
- 郵便局 口座記号番号：00530-1-84482
口座名義：公益社団法人 にいがた被害者支援センター

※ 当センターへの賛助会費・寄付金は特定公益増進法人に対するものとして、所得税、法人税等税制上、寄付優遇措置の対象になります。



研修を積んだ相談員が対応します

- ・相談内容の秘密は固く守られます
- ・相談に料金はかかりません

● 電話による相談

新潟 025-281-7870

長岡 0258-32-7016

上越 025-522-3133

月曜日～金曜日 10:00 から 16:00（祝日・年末年始を除きます）

● メールによる相談

当支援センターホームページ（下記 QR コード）から「被害に関するご相談」または「性暴力のご相談」をクリックしてお進みください。

返信には数日かかる場合があります。お急ぎの場合は相談電話をご利用ください。

性暴力被害者のための全国共通短縮ダイヤル #8891（はやくワンストップ）24時間365日

全国共通ナビダイヤル なやみはここよ 0570-783-554 受付時間 8:00～21:00（12/29～1/3までを除く）
（通話料がかかります）

編集 後記

記事にありました通り、当支援センターのホームページをリニューアルしました。昨今の情報技術に合わせて検索されやすく、被害者等の方々がスムーズに必要な情報にアクセスできるホームページを目指してリニューアル作業を進めました。下記の「ホームページ」QR コードからぜひ訪問してみてください。また、周囲の方々にも当支援センターのホームページを紹介する等、支援のすそ野を広げるご協力をお願いいたします。

支援センターだより第39号 2026年2月発行

編集・発行 公益社団法人にいがた被害者支援センター
〒950-0994 新潟市中央区上所2-2-3 新潟ユニゾンプラザハート館
事務局 TEL・FAX 025-281-2131 <https://www.n-vsc.jp>



ホームページ